



堀場製作所OB会

会報

通巻47号

発行日 令和元年11月30日

発行者 堀場製作所OB会

酒井 俊英

編集者 伊藤 哲

◆2019年第24期年次総会から

- ・講演『国内キャッシュレスの現状』
シニアもキャッシュレス時代についてゆこう
- ・年次総会概要
- ・会社近況報告
- ・懇親会

◆東京支部定例会から

◆HOVC活動 ボランティア部会

- ・ものづくりと環境を学ぶ子ども塾
- ・工房学習活動
- ・鴨川クリーンハイクに参加して
- ・祇園祭ごみゼロ大作戦ボランティア

◆カルチャー教室報告

- ・パソコン教室

◆レジャー例会

- ・カップヌードルミュージアム見学
- ・明治村見学

◆行事報告

- ・ブルーベリー摘み体験に参加して
- ・夏の懇親会……………京都

◆クラブ活動報告

- ・山遊会
- ・カラオケクラブ
- ・ゴルフクラブ
- ・ボウリングクラブ

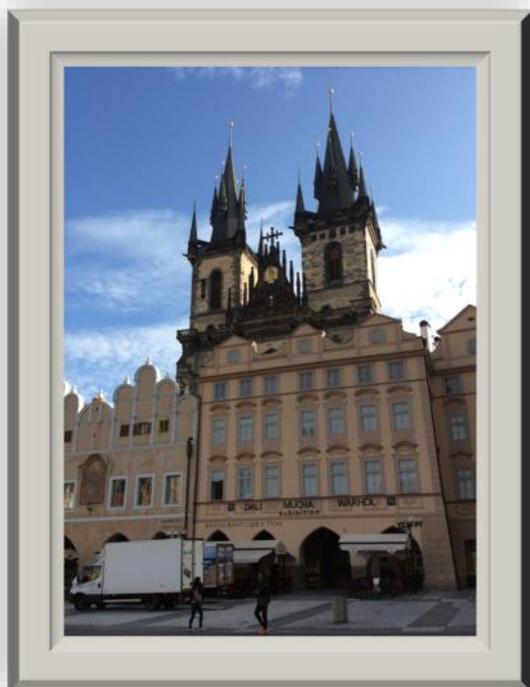
◆自由寄稿 二題

◆2019年上半期会社ニュース ピックアップ

◆OB会だより

- ・堀場OB会ホームページ紹介
- ・新入会員紹介
- ・年間行事計画について

◆編集後記



プラハの奇跡

中世の街並みが今でも残るチェコの首都、プラハ。数々の戦禍を町の人たちの協力でくぐり抜けて維持されており、プラハの奇跡といわれる。迷路に迷い込んだような、見上げるとからくり時計の前に観光客が待ち構えている。トラム(市電)が走り歩きやすい街。プラハ城やカレル橋など世界から観光客が訪れている。

(伊藤 哲 記)

第24期年次総会・懇親会から

第24期 年次総会概要

第24期 堀場製作所OB会 年次総会が開催されました。

日時 令和元年11月11日（月）午後1時00分～

会場(株)堀場製作所 本社 4号館 講堂

第一部 講演会『国内キャッシュレスの現状』

～シニアもキャッシュレス時代についてゆこう～

講師 京都銀行グループ(株)京都総合経済研究所(京都総研) チーフエコノミスト 佐々部 昭一 様

第二部 第24期 堀場製作所OB会年次総会

- ・第23期 活動・会計報告
- ・第23期 会計監査報告
- ・第24期 活動計画・予算案・組織案
- ・新入会員紹介

第23期中の入会者 25名(敬称略)

浅野 一郎、戸川 進、平野 彰弘、木原 信隆、
米重 芳一、中西 保之、石倉 理有、岩崎 宏、
岡田 薫、村山 明、上山 忠洋、竹本 一樹、
安田 世津子、西脇 政広、小暮 弘行、
岩田 豊章、松本 博夫、中井 和美、
横山 政昭、大崎 拓司、丸山 功、後藤 進、
笹川 和宏、和田 康彦、岡田 徳夫

・古希お祝い金贈呈 第23期中に古希を迎えた方々18名(敬称略)

桐野 茂、岩本 三千範、澤田 博、湯浅 一郎、
高嶋 義信、脇山 芳博、海野 興一郎、
田中 輝夫、加藤 順三、中村 正博、
鳥島 義則、鈴鹿 周正、新井 修、露 一夫、
長沢 克己、河端 保芳、佐々木 一訓、
岡田 徳夫

第三部 社長講話

『会社近況報告』(株)堀場製作所 代表取締役
社長 足立 正之 殿

第四部 懇親会

会長御挨拶 (株)堀場製作所 代表取締役
会長 堀場 厚 殿

総会の要約

1. 第23期 活動報告

■新入会員を増やす活動

★昨年に続き、60歳定年退職者説明会で退職者は全員参加を前提とする。

①説明会で、入会申込書を記入し、入会した方は初年度の年会費は不要。

②第23期中の入会者数は 計24名。(会員数 227名)

■グループ会社OB会の状況

①H-STEC OB会は、2018年よりスタートし、順調に活動中

代表幹事：鳥井 芳朗 氏

幹事：藤井 睦也 氏

会計：根ヶ山 弘順 氏

②HAT-OB会が2019年3月よりスタートしました。

代表幹事：福嶋 良助 氏

幹事：鈴木 理一郎 氏

会計：村瀬 好伸 氏

2. 第24期 活動計画

■運営方針：キャリアを活かして社会貢献を強化(継続)

・堀場グループ各社のOB会の実現に注力

■定例行事：

・懇親会・・・年2回4月18日・9月12日を予定

・レジャー例会・・・2回11月1日、6月20日を予定

・一泊研修旅行・・・2月14-15日を予定

・HORIBAファーム・・・ブルーベリー摘み、綿花摘み等

・キャリア・ボランティア部会(=HOVC)

・生き方探求館への京モノレンジャー活動

◎「世界に一つの温度計」に次ぐ「新テーマ」への挑戦(今年も続く!)



第24期 年次総会概要 続き

■クラブ活動

- ・芸術分野のクラブの発足を！サポートします。
- ・活動の活性化を図る。

■H0C O M行事に積極的参加

- ・新規企画について、対応を。

(例) 2019年12月1日(日)

イベント 秋の高台寺

■東京支部との交流の活性化

■一般会務

- ・幹事に女性と65歳以下の男性を加えて、活動の幅を広げる。
- ・会員の増加に向けて努力する。特に女性会員の増加
- ・各行事への会員の参加人数を増加。
- ・会報とホームページの積極的運用。☆投稿者には、QUOカード等の検討

- ・グループ各社OB会との交流・連携
- ・定例会社連絡会議の継続的開催
- ・幹事の世代交代の準備

■会則改正の件

- ・堀場製作所OB会会則改正案
 1. グループ会社のOB会同士の交流
グループOB会間の交流、イベント共同開催等の規則追加等
 2. 入会資格について改正
女性会員の増加を促進するため、勤続年数を5年以上とする。
 3. 顧問の役割を新設する。



今後の世代交代のサポートなど文言については幹事会に一任。

■幹事体制

- ・会員数 令和元年10月1日現在 227名
- ・代表幹事 酒井 俊英
- ・副代表幹事 小川 柁幸
- ・幹事 伊藤 哲(会計),
尾崎 克好(東京),
笠川 重美, 沢本 昌順,
中村 十規人, 三橋 泰夫,
森山 晶成,
(新任) 平野 彰弘, 安田 世津子(副会計)
- ・顧問 船越 健(退任: 副代表幹事)
- ・会計監査 湯浅 一郎, 中井 眞啓(堀場製作所)



1. 2019年これまでの振り返り。

(1) 外部環境

- ①米中貿易摩擦の過熱と日韓関係の悪化：中国との取り引きにおいて、直接的な影響はない。日韓問題は、自動車や半導体等で、顧客のプロセスに組み込まれている事が多く、簡単には変えられるものではない。
- ②英国EU離脱の不透明な先行き：EUでの売上に大きな影響はない。
- ③半導体設備投資の踊り場：これから落ち込むことはなく、戻りつつある。
- ④自動車の電動化、排ガス規制の世界的強化：自動車の全てが電動化されるわけではなく、内燃機関との組み合わせが主流。自動車エンジンの供給は、2030年がピークで、全てが電池とモーターになるは、もう少し先のことだと思う。排ガス規制では新興国で、厳しい規制が始まり、特にインドでは“ユーロ6”の規制が来年から始まる。

2. 第3 四半期決算と2019年通期業績予想

(1) 中長期経営計画「MLMAP2023」
MLMAP2020で計画した営業利益を2018年に達成したため、今夏、創立70周年に向けてMLMAP2023を発表した。

(2) 2016－2019の主な取り組み

- ①MIRA社（英）買収：2015年の買収後も、投資を継続。
- ②FuelCon社（独）買収：、2018年10月買収。
燃料電池計測の分野で、今後、グローバルにマーケットを獲得し、大きな成長が見込める。
- ③MANTA社（米）買収：ナノ粒子のリアルタイム計測。
- ④ローム社微量血液検査システム事業継承：2018年12月譲渡。

(3) 産業構造が大きく変革する中、事業規模／領域拡大へ向けた投資を実行

- ① JY アメリカ ニュージャージーにスペクト
スコピーセンター：
E-HARBORの2倍の面積
- ②半導体 アメリカ STの開発拠点：Lino
の拠点強化
- ③石油業界プロセス
向け設備：ヒューストン
- ④UCI 研究所支援：
発電所の電力と交通
のコンネクティブ



(2) 内部状況

- ①グローバルでの継続した開発拠点強化
- ②MLMAP2023に向けた戦略構築：HORIBA創立70周年に向け、今年から活動する。
- ③なでしこ銘柄、健康経営銘柄に採用：今年、経産省・東証から、認定を受けた。

ティー

- ⑤インド自動車テストセンター
- ⑥韓国：国内拠点を新ビルに統合（エステックを除く）。
- ⑦阿蘇工場：第5期拡張工事实施。
- ⑧E-HARBOR：Fuelcon社の設備を導入。3つのセルをつないだハイブリッド車テスト設備。

(4) MLMAP2023の重点施策

スローガン「One Stage Ahead」

1. Market Oriented Business
2. Solution Provider Beyond Life Cycle Management
3. HORIBA Core Value “The Next Stage of Dream Team”

事業活動推進の原動力となる「強い人材を作る組織体制」

ブラックジャックプロジェクト／ステンドグラスプロジェクト／HORIBA Premium Value

MLMAP2023のシンボルマークは「鷹」。

狙った獲物を獲得する意味を込めた。

①セグメントの境界線が変わってきている。エネルギー・環境、マテリアル・半導体、Bio・ヘルスケア、クロスセグメント（科学機器事業部門）は全てに関わる部門。

②製品導入からリプレイス。Always with You.

クラウドやネットワークを活用し、得られたデータに課金するビジネスモデル

③ブラックジャックプロジェクト
現場の最前線の情報を経営陣と共有するシステムに成長。昨年のBJワールドカップはHINが優勝。パートタイマーや入社前新人にも発表の機会が拡大。

④ステンドグラスPJ 多種多彩な人材
経産省・東証から健康経営銘柄、なでしこ銘柄のダブル認定。

グローバルレベルでの人財交流活性化の活動を推進。2019年1月テレワーク制度を導入

⑤スーパードリームチーム
Horiba Premium Value 資産効率を測る独自の経営指標

フレキシブルな購買ーグローバルなレベルでの意識徹底

極限のサプライチェーンー協力会社と一丸となった受注生産改革

最適な運転資金管理ーグローバル債権管理の徹底

営業利益から独自の資本コストを控除した評価



3. MLMAP2023でめざす姿

(1) 自動車

排ガス、電動化、自動運転、自動車開発全般にわたり、お客様の課題を解決し、自動車開発の現場に欠かせないパートナーとしての地位を確立。

(2) 環境

新興国での環境規制に対応する事業を成長。先進国では産業プロセスの改善を軸に市場を開拓する。新興国での水質計測事業の成長。

(3) ME

小型計測機器から大型検査システムまで製品ポートフォリオを拡大。

病院市場にむけて、シーメンスとも契約を締結。中国、インドへの進出は不可欠。

(4) 半導体

近いうちに戻ってくる需要に向けて、新たな技術で幅広いソリューションを提供する。

(5) 科学

先端材料には十分実績があり、更にバイオの分野を強化する。エネルギー、半導体、環境には各事業部門との連携を通じて展開する。

4. その他・トピックス

① 堀場会長 旭日中授賞を受章

② 2019堀場雅夫賞 授賞式を開催。ノーベル化学賞受賞の吉野彰先生が審査委員長

③ 2019年はジョバンイボン社創立200周年。

以上

第24期年次総会・懇親会から





(株) 京都総合経済研究所(京都総研)
チーフエコノミスト 佐々部 昭一 氏



古希お祝い金の贈呈

東京支部定例会から

第23期第3回東京支部定例会が開催。

日時：2019年7月5日（金）15:00～

場所：TSO33応接室

出席者：土屋、草鹿、玉置、佐藤、
大道寺、横山、尾崎（記録）（7名）

議題

1. (株)堀場製作所の近況報告
 - ・業績説明
 - ・会社の取組みについて
2. 東京支部幹事会報告
3. OB会の活動について



HOVC活動 ボランティア部会

ものづくりと環境を学ぶ子ども塾

京都北ロータリークラブ（イシさんが会長）主催の「ものづくりと環境を学ぶ子ども塾」が2019年9月16日（敬老の日）に、びわこE-Harvorで開催され、OB会メンバー10名が「ものづくり実習（温度計製作）」のサポート参加しました。（酒井 俊英 記）



工房学習活動

日時 9月27日（金）

時間 8時45分

開始前 打合せ・・・今年度より事前実施

授業開始 9時00分

京都府庁前にある「京都まなびの街 生き方探求館」での「ものづくり工作授業」も、平成31年度より4月より令和元年に変わりました。現在HORIBAが提供している工作授業は、その名も「世界で一つだけの温度計」です。

1時間目、2時間目 9月27日（金） 西野小学校 4年生（2学級）47名

堀場製作所モノレンジャーから三橋さん、沢本さん、北川さん、林晴夫さん、森山さん、cco：南條さん、米澤さんの7名の参加です。

A班 24名、B班 23名に分かれて、工房学習をCCO 岡村さん（米澤さん）の挨拶でスタートしました。「はかる」と「わかる」をテーマにセンサーの仕組み等の説明をして温度計の工作授業に入りました。

【温度計】キット部品の説明をしながら組立てを進めました。小学生たちは温度が測れることが解けると騒がしくなりました。

基板上の電源「スイッチ」を押して「LED 緑色が点灯」、「LED 黄色が点灯」、「LED 赤色が点灯すれば⇒完成です。

（森山 晶成 記）

工房学習活動レポート

「生き方探求館」モノづくり学習支援員〔京モノレンジャー〕活動を9月24日に行ってきました。堀場製作所CCOより、景山さん、岡村さんとOB会からは、森山、北川、秋山、笠川の4名で行ってきました。

今回、学習されたのは、広沢小学校の前半28名と後班27名の生徒さんで、身近な「はかる」をテーマに質問を交えてわかりやすく解説され、そして、「世界に一つの温度計」堀場製作所製（組立キット）の組立指導となりました。私達は、作業机に分かれて支援に入りました。みんな順序良く、説明を聞きながら作業され、全員無事に完成。いよいよ、温度計に電池を接続しスイッチを入れて、LEDが点灯した時は、みんな一斉に歓声があがります、毎回ですが、学習支援員をして良かったと思う瞬間です。早速、自分で、作った温度計で、冷却スプレーやヘアードライヤーなどを使って、冷たい（青色）普通（黄色）、暖かい（赤色）とLEDが点灯することを実験して動作確認されていました。これからも「モノレンジャー」として活躍していきます。

（笠川 重美 記）

HOVC活動 ボランティア部会

鴨川クリーンハイクに参加して

2019年第3回鴨川クリーンハイク活動報告
9月1日(日)鴨川を美しくする会主催の鴨川清掃活動に参加致しました。当日は、まずまずの天気
に恵まれ、OB会より森山、石黒、小川の3名が
参加。

集合場所の丸太町橋右岸河川敷には、350名
が集合し、主催者挨拶、注意事項等連絡後10
時過ぎよりスタート。我々は、左岸の歩道の植え
込み、草の中等ごみ拾いしながら北上し、11時
40分頃集合場所の北大路橋右岸に汗を拭き
ながら到着。ゴミやごみはさみをお渡しし、散会
となりました。支給されました、ジュースが大変
美味しかったです。

怪我もトラブルもなく、無事に終了。



皆様、お疲れ様でした。

(小川 柁幸 記)

祇園祭ごみゼロ大作戦に参加して



カルチャー教室報告

パソコン教室

毎月第一金曜日に、OB会室で三橋さんの解説
により、パソコン教室を開催しています。
今更聞けないことなど、個別質問に分かりやす
く説明して頂けます。

第10回 8/9 LINE・名刺作成

第11回 9/6 LINE

第12回 11/15 名刺作成



レジャー例会

カップヌードルミュージアム見学

6月28日（金）レジャー例会としてカップヌードルミュージアムを計画しました。申し込みは3か月前の3月28日に行いました。朝ドラの影響で、人気の観光スポットです。当日の朝、京都駅からの乗車9人、池田駅集合15人の合計24人が池田駅で集合しました。本ミュージアムは池田駅からは徒歩5分のところにあります。受付を終え、記念撮影をし、チキンラーメンファクトリーに入りました。ここは「チキンラーメン」を手作りできる工房で、安藤百福が苦勞した工程が忠実に再現され、体験することができます。小麦粉をこねる→のばす→固める→裁断→蒸す→面をほぐし味をつける→油で揚げる→袋詰め自分だけのラーメンを作りました。（三橋 泰夫 記）



明治村見学

11月1日（金）レジャー例会として愛知県犬山市の明治村に行きました。参加人員は14人でした。京都駅に集合し、ケイルックのマイクロバスで行きました。明治村に着き、まず記念撮影をし、昼食をとりました。その後、皆さん自由行動をとりました。バスに乗った者、SLや、京都市電に乗った者、徒歩で回った者、それぞれ自由に見学しました。私はバスで一番北の帝国ホテルへ行き、徒歩で南下しながら、主要な施設を見学しました。明治時代の日本の近代化に貢献した設備、建築物の展示といったコンセプトが読み取れます。中でも印象に残ったのは、聖ザビエル天主堂の高い天井とステンドグラスからの光鉄道寮新橋工場（機械館）の中の大型機械三重県庁の村長室の設備また遠足に来てレ

ポートを書いている生徒の集団が目につきました。天候にも恵まれ、明治の偉大な功績を目にすることができました。

（三橋 泰夫 記）



行事報告

ブルーベリー摘み体験に参加して

ブルーベリー摘み取り体験報告（2019/07/29）
梅雨が明けて酷暑の1日となった7月29日にHORIZAブルーベリーファームで摘み取り体験を楽しみました。

今年は日照時間が短く心配しましたが、日照が戻り、甘さが日に日に増してきました。

新たに入会された大崎さんも参加、摘み取り後は美味しいランチと絶品ブルーベリージュースを頂きました。

久しぶりに沢山話をさせて頂き、楽しく会員間の親睦を深める機会となりました。

毎年お世話になっているブルーベリーフィールズ紀伊国屋ソラノネ食堂 松山専務、HOCOM西村さんの御高配に感謝します。

（沢本 昌順 記）



夏の懇親会

令和元年夏の懇親会が恒例のがんこ高瀬川二条苑でされました。参加者は昨年同様の40名でしたが、急用でキャンセルが有ったりして、37名となりました。小川幹事の司会で始まり、代表幹事の挨拶の後、吉井さんの乾杯で始まりました。少し遅れて今回、お久しぶりに参加された山下執行役管理副本部長が、最近の会社現況報告が行われました。今年は少し踊り場状態ではあるが、来年、再来年のオリンピックや、IoT、AIの効果のほかに自動車分野での半導体の需要増、電気自動車に向けての電池等の計測機器分野へのシフト等、分析機器、計測機器の需要は安定して伸びる見込みであるとの力強い話が有りました。東京



から参加した龍さんの退職の報告、今年度入会されて、懇親会に初参加された竹本一樹氏らの挨拶、クリスタル光学会長の桐野氏の宇宙ビジネスへのチャレンジの話、中村正博氏福島SiC応用技術研究所のトピックス等、OBシニアがまだまだ世の中に大きく貢献している事が報告されました。源田富美男氏が近く、数えて88歳になられるとの事で、皆の拍手でお祝いし、御本人から日頃の健康の秘訣をご披露頂き、感じ入った次第でした。最後に恒例の船越副代表幹

事の1本締めで中締めとなり、全員での記念写真を撮ってお開きとなりました。今回も大いに盛り上がり旧交を温める事が出来、楽しいひと時を過ごすことができました。皆様、真に有難うございました。

（酒井 俊英 記）

クラブ報告

山遊会

堀場山遊会例会報告

平成31年4月20日作成

<第61回> 例会山行

年月日 平成31年4月19日(金) 曇

山行先 摩耶山 (702m)

参加者 下川 和子・高橋 義治・
下川 博司・倉原 政治・
宇野久二男・水野 和茂

阪急河原町駅午前7時46分発快速急行梅田行きに乗り合わせ、十三駅で乗り換え神戸三ノ宮駅9時09分下車。

神戸市地下鉄西神谷上行きに乗る9時22分新神戸駅へ。

初めての地下鉄利用で方向が分からず構内をうろうろ、新幹線を潜り布引の滝登山口をスタートしたのは9時55分。

布引雌滝、布引雄滝を巡り、布引貯水池の五本松ダム展望所に10時35分着小休止。

池のふちを回り込み11時10分桜茶屋の前を通り市ヶ原まで、箒の目も清々しく整備の行き届いた道を進む。

この季節は桜あり、ミツバツツジあり、ヤマブ

キありで、心和む山行が楽しめる。

11時25分トエンテイクロスと天狗道の出合を右に六甲全山縦走路である稲妻坂を登る。標高425mのピークで水分補給をし、学校林道分岐の少し手前まで急坂を登り、12時15分昼食休憩とする。

12時40分登りだしてすぐ標高655mの学校林道分岐の広場があり、下りの尾根筋をしばらく行くと、天狗道の急坂をとまった。

所どころ風化した花崗岩が露出した岩肌をよじ登りながら、13時30分電波塔が建ち並ぶ山頂に出た。電波塔を回り込むように少し登り、三角点のある頂上で恒例の集合写真を撮る。

舗装道路に戻り少し行くと摩耶ロープウエーの星の駅があり、その前の広場が掬星台だ。

神戸市街から瀬戸内海まで大パノラマを満喫できる。日が沈めば百万ドルの夜景が楽しめることだろう。予定を変更して14時20分発のまやビューラインで下山、ケーブル下から14時55分発の坂バスで、阪急王子公園下車とJR灘駅下車に別れ帰宅した。

(下川 博司 記)

カラオケクラブ

10月26日(土)カラオケクラブ10月例会をいつもの祇園【紬つむぎ】にて会員7名、特別参加者2名の9名にて開催致しました。

当日は、時代祭りの日で道路は混雑していましたが、4時に集合となり、まず初参加で元海外営業部で活躍され、会社社長でもあります坂井夕美(旧長谷川)さんの紹介

をしてカラオケスタート。

いつも御三家得意の石黒さん
トッパター、分部さんいつもの美声ご披露。

坂井さんユーミン2曲熱唱。

中村(正)浜田省吾等中々のカラオケ通。

上手い。

若さ一杯でAKB48、サザンを激唱の吉井さん。若い大川さんもザザン。

久しぶりに参加の小山さん、裕

次郎、サブちゃん激熱唱【和歌山ラブソング】超面白い(笑)芸達者の松本さん等等であつという間の3時間。

最後会のテーマソング【青春時代】を全員で合唱しお開きとなりました。

次回は、12月21日(土)4時から開催。参加お待ちしております。

(小川 柁幸 記)



ゴルフクラブ 京都

令和元年11月25日(月)に、第11回堀場製作所ゴルフコンペ (OBGC) が、大津カントリークラブ西コースにおいて、14名の皆様の参加を得て開催されました。

当日は、雨が心配されましたが、参加皆様の精進のおかげで全く雨は降らず、絶好のコンディションで、ワイワイがやがやと楽しくプレーできました。

表彰式も、幹事の上山さんのバラエティーに富んだ多数の賞品で大いに盛り上がりました。

優勝は、手堅くスコアをまとめられた大西敏和さんが見事獲得されました。

準優勝は、飛ばし屋の小菅博之さんでした。気軽なコンペですので、OB会員の皆様のご参加をお願い致します。

主な成績は次の通りです。

優勝：大西敏和さん (93 HC:20.4 NET:72.6)

準優勝：小菅博之さん(90 HC:14.8 NET:75.2)

3位：桐野茂さん(98 HC:22.8 NET:75.2)

ドラコン：山田毅さん

ニアピン：三好則夫さん 宇野久二男さん×

2 山田毅さん

参加者：①大西敏和 ②小菅博之 ③桐野 茂
④内山正克 ⑤加藤千鶴子 ⑥上山忠洋
⑦山田 毅 ⑧倉原政治 ⑨石田耕三
⑩佐々木一訓 ⑪宇野久二男⑫毛利隆文
⑬三好則夫 ⑭水野和茂

(佐々木 一訓 記)



ボウリングクラブ

堀場ボウリングクラブ例会成績

「アルムナイ」(alumni)、本来は「卒業生、同窓生、校友」の意味。転じて、企業の離職者やOB・OGの集まりを指します。海外では、企業が一度は自社を離れたアルムナイを貴重な人的資源としてとらえ、これを組織化し活用する事例が少なくありません。元社員に対して会社側が継続的にコミュニケーションをとり、優秀な人材の再雇用につなげるなどの施策を「アルムナイ制度」と呼び、近年は日本でも注目を集めています。(コトバンクから) 10月例会当日の12日(土)は台風19号直撃の予想でしたが、雨天決行。参加者は5名でしたが熱戦でした。優勝はNet590で永田真寿夫さん実弟の芦谷恭通さん、BBは同点でしたが、年齢上位の田中光子さんでした。次回からはHORIBAオープンボウリングトーナメントとしてアルムナイを中心に現役社員や家族など幅広く参加者を募っていきたいと考えています。

主催 堀場OB会ボウリングクラブ 世話役 毛利隆文&永田真寿夫&田中光子

10月結果

優勝	3G計	HD	×3	Net	次HD
2位 芦谷恭通	479	37	111	590	23
3位 山田昌美	448	32	96	544	32
4位 毛利隆文	545	-1	-3	542	-1
5位 田中光子	319	56	168	487	62
6位 永井博	448	13	39	487	22
中岸プロ	589				
平松コーチ	537				

欠席者次回HD

長澤穰 -11・小林正和 12・山田毅 21
永田真寿夫 25・鳥島義則 27



交通安全表彰 笠川重美

令和元年度交通安全功労者・優良運転者表彰式が、10月25日琵琶湖ホテルで行われました。この表彰式は、大津交通安全協会と大津警察署にて開催され私は優良運転者20年以上の部で表彰していただき、記念品をいただきました。この表彰式が有ることを警察関係の方から、優良運転者の募集を行っていることを教えていただき、私は交通安全協会が無事故・無違反の証明をしていただき申請しました。私は、過去にスピード違反や人身事故を経験していて、優良運転者としては縁遠いと思っていました。ただ、結婚して家族が増えて、いつしか安全運転につながったと考えています。知人からは、運が良かっただけなどと言われてしまいましたが、その通りなのです。私ももう少しで、免許証を返納しなければならない歳です。この機



会にと思いました。今年も、大津で幼い子供の交通事故での犠牲が続きました。私も交通事故に遭遇する可能性がありますので、これからも安全運転に心掛けていきたいと思っています。

秋の文化財公開 伊藤哲

「冷泉家」 今に伝わる公家。伝統的な短歌を詠む。明治初期に明治天皇から京都に残るように指名されたとも言われている。

「上賀茂 社家」 上賀茂神官の邸宅の一つ。梅辻家住宅。



2019年上半期会社ニュースピックアップ

◆「MLMAP2023」始動

8月6日、2019年第2四半期決算発表と同時に2023年に向けた新しい中長期経営計画「MLMAP2023」を発表。HORIBAをとりまく事業環境の変化は著しく、その加速度は増えています。特に自動車産業や半導体産業は、これまでにないスピードやスケールで変化しており、MLMAP2020を策定した2015年の状況から様変わりをしています。このような変化に対応し、事業成長と企業価値向上を実現するための施策として、2023年を目標年度としたMLMAP2023を策定しました。

■スローガン

“ONE STAGE AHEAD”

■数値計画（2023年）

売上高 3,000億円、営業利益 400億円、ROE 10%以上



MLMAP
Mid-Long Term Management Plan
2019-2023



◆ホリさんが「旭日中綬章」を受章

令和元年春の叙勲において、ホリさんが「旭日中綬章」を受章され、5月27日に勲章の授与、翌28日に皇居において天皇陛下に拝謁されました。受章は、ホリさんがHORIBAの事業をグローバルに成長発展させ、学術研究や産業のマザーツールとも言える「分析・計測機器」の開発普及を通じて社会に貢献したこと、また一般社団法人日本電気計測器工業会（JEMIMA）、一般社団法人日本分析機器工業会（JAIMA）の会長として分析・計測機器業界の活性化を推進し、産業の発展に貢献されたことが評価されたものです。

◆2019堀場雅夫賞授賞式を開催

10月17日、経済産業省、文部科学省、京都府などから来賓の皆様がご列席のもと、2019堀場雅夫賞授賞式が京都大学芝蘭会館にて執り行われました。「電力および電池を最大限に活用する効率的な制御のための先端分析・計測技術」というテーマで開催され受賞記念セミナーでは、公益財団法人日産財団 副理事長 久村 春芳様による特別講演が行われました。写真最左端は、審査委員長 ノーベル化学賞受賞の吉野彰先生。



OB会だより

－堀場OB会ホームページ紹介－

堀場OB会のホームページは総会、幹事会、キャリア活動、クラブ活動をはじめ各種の行事案内、活動報告を掲載しています。より魅力あるホームページにするために会員からのご意見、ご提案をお寄せ下さい。

◆ホームページアドレス

<http://horiba-ob.com>

◆堀場OB会メールアドレス

horiba.ob@gmail.com



－新入会員紹介(敬称略)－

第23期以降新入会された会員を紹介します。

浅野 一郎、戸川 進、平野 彰弘、木原 信隆、米重 芳一、中西 保之、石倉 理有、岩崎 宏、岡田 薫、村山 明、上山 忠洋、竹本 一樹、安田 世津子、西脇 政広、小暮 弘行、岩田 豊章、松本 博夫、中井 和美、横山 政昭、大崎 拓司、丸山 功、後藤 進、笹川 和宏、和田 康彦、岡田 徳夫

－23期古希になられた方(敬称略)－

桐野 茂、岩本 三千範、澤田 博、湯浅 一郎、高嶋 義信、脇山 芳博、海野 興一郎、田中 輝夫、加藤 順三、中村 正博、鳥島 義則、鈴鹿 周正、新井 修、露 一夫、長沢 克己、河端 保芳、佐々木 一訓、岡田 徳夫

－訃報－

菅生 博之 様、丸山 嘉三 様 がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

－年間行事計画について－

年間OB会行事についてはホームページに「年間行事予定表」を公開していますが、会員の皆様に参加いただく行事を紹介します。

- ◎ 鴨川を美しくする会
 - ・ 鴨川クリーンハイク (年間5～6回)
 - ・ 鴨川茶店 (4月予定)
 - ・ 鴨川納涼 (8月予定)
- ◎ 桂川クリーンハイク (3月予定)
- ◎ 工房学習支援 (年間：7～8回の予定)
- ◎ 京都マラソン整理ボランティア (2月)
- ◎ 祇園祭ボランティア (7月予定)
- ◎ 研修旅行 (2月予定) 東京支部 (5月)
- ◎ 春の懇親会 (4月予定)
- ◎ 夏の懇親会 (9月予定)
- ◎ 東京支部幹部懇談会 (9月予定)
- ◎ レジャー例会 (4月、6月予定)

開催日が決定した行事についてはホームページまたはメールにて紹介させていただきますので参加いただくようお願い致します。

編集後記

市バスや電車ではほとんどの人が、スマートフォンを使っている。ゲームなどに興じている方も多いのではないのでしょうか。依存症の人も多いようです。アップル創業者のスティーブ・ジョブズは子供には、スマートフォンやタブレットを使

わせなかったそうです。依存症の影響を知っていたのでしょう。今では、小さい子供がタップやスワイプなど簡単に操作しています。使い方にはご注意ください。寒さにむかいますのでご自愛ください。
(編集者代表)